

内部の天井は、1・2階とも羽目板天井とクロス下地がほぼ完成しております。



～リビング梁現し～



～クロス下地 (PB ボード張り)～

今現在、内部の工事では2階のフローリングを仕上げています。片山建設の場合、1階への遮音を大事にしていますので、合板下地の上に12mmプラスターボード+遮音シート(ダイケンの鉛入りシート)を施工して、次にフローリングを張るようになっています。この方法になってから、お客様からの苦情は全くなりました。安価ですし、遮音効果も優れています。

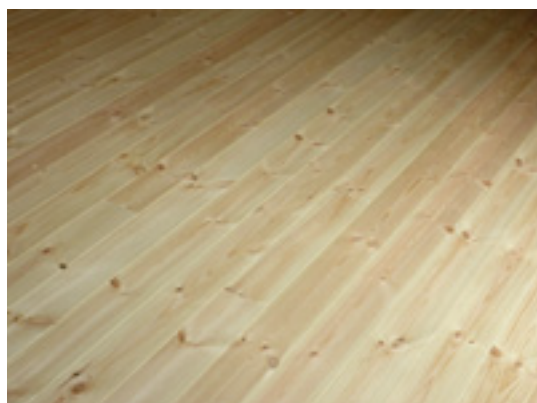


～合板下地+遮音シート+遮音用PBボード～

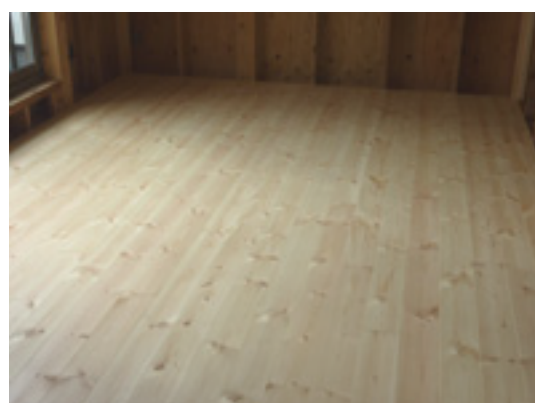


～パインフローリングの留め方～

2階の床は職人がフローリングをおよそ6割程度張り終わりました。パインフローリングの4m材ですので、継手が少なくきれいに仕上がります。最近のフローリング材は、乾燥の度合いが向上し、加工性能がよくなってきていますので、それに伴って職人の作業精度も向上しており、きれいに仕上がります。



～パインフローリング張り上がり～



～パインフローリング張り上がり～

現場最前線 ～工事現場レポート2～

＜焼津市上小杉に建つ家＞ (2人の住まい+4人の住まい) 敷地 160.57坪

～平屋建て 在来軸組工法 延床面積 28.39坪 延施工面積 29.48坪～御両親の住まい

～2階建て 在来軸組工法 延床面積 32.01坪 延施工面積 35.16坪～若夫婦の住まい

御両親と御長男夫婦とは別々に暮らしていましたが、今度御両親の住まいを解体し、御両親と若夫婦の住まいの2棟建築することになりました。9月・10月にそれぞれご契約を取り交わし10月には既存住宅の解体前の整理、11月初めから解体工事にかかり、きれいに整地まで終わりました。11月後半の着工です。



家づくりQ&A

Q: 炊飯器で保温と電子レンジで温め直し、どっちが省エネ?

A: 4時間以上保温するなら電子レンジで温め直した方が省エネです!

ごはんを炊飯器で保温するなら4時間までが目安。それより長く保温するなら、電子レンジで温め直した方が使うエネルギーが少なくなります。

炊飯器での保温は4時間までが目安!!



(株)片山建設

〒426-0041 静岡県藤枝市高柳3丁目29-15

代表取締役 片山茂夫

TEL: 054-635-7022

FAX: 054-636-2674

E-mail: info@kata-ken.co.jp

HOME PAGE: <http://www.kata-ken.co.jp>